

# 岐阜北週報

12月 疾病予防と治療月間

□ 題 字	川崎 賢二	□ 会 長	川崎 賢二	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	近藤 祐司	2022-2023
□ 会 場	都ホテル岐阜長良川	□ 幹 事	波多野光裕	No.1866
		会報委員長	湖山 浩行	22.12.14

## 前回の記録

第 1865 回 例会 12月7日 (水)  
 慶祝行事  
 卓話 (3)

担当：前田吉彦会員・三木会員

## 本日の予定

第 1866 回 例会 12月14日 (水)  
 年次総会 (次期役員・理事選出)

担当：会長・幹事

## 次回の予定

第 1867 回 例会 12月24日 (土)  
 クリスマス家族例会  
 (12月21日例会の変更)

担当：親睦交流委員会

## 会長挨拶 【川崎 賢二 会長】



皆様、こんにちは。12月に入りしました。今月は、「疾病予防と治療月間」でございます。本日は、会員による卓話でございます。卓話者として桐山知巳様をお招きしております。担当の前田吉彦会員及び三木淳会員、よろしくお祈りいたします。また、新入会員予定者として、インフィニティ代表の棚橋めぐみ様がお来訪されました。岐阜北ロータリークラブの例会の雰囲気を感じとってください。会員一同、入会されることを楽しみにお待ちしております。

週報にも掲載しましたが、4日の日曜日に岐阜・大垣地区インターアクト協議会が開催され、インターアクト委員会の中野直人委員長、小泉宣昭副委員長、波多野光裕幹事と私の合計4人で参加しました。当日は、コロナウイルス感染症拡大防止のためハイブリッド形式にて開催され、我々

## 会長挨拶 続き

は岐阜城北高校の教室にてインターアクト部の皆さんと視聴しました。各高校のインターアクト部の活動についての報告があり、どの高校もロータリー提唱の青少年のための奉仕クラブらしい取り組みでありました。

会員の皆様で既にお気付きの方がいらっしゃるかもしれませんが、12月2日金曜日の中日新聞朝刊に岐阜城北高校が取り組んでいるウクライナの平和を願うリボン集め活動が、記事として掲載されました。その記事は、地域での平和を願うリボン集め活動の他、岐阜城北高校のインターアクト部の紹介やリボン代は我がクラブから助成を受けた旨の内容も含まれておりました。

それでは、本日の座右の銘のご紹介にまいります。本日は、何歳になっても司法書士として大活躍をされております山口八郎会員の座右の銘をご披露します。山口会員は職業分類の司法書士業界で長年にわたりご活躍をされ、土地家屋調査士も兼業されております。平成25年には司法書士業務奨励として秋の褒章にて、黄綬褒章を授章されております。司法書士のお手本として、日々業務に従事されているというイメージの方であります。我がクラブにおいてもご意見番的な存在であり、私も個人的に山口会員に様々な相談に乗っていただいております。口

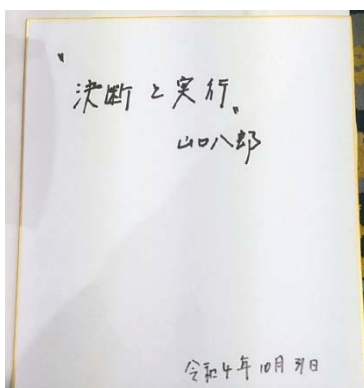
## 会長挨拶 続き

一タリー活動以外でも社会奉仕活動をされており、業界のみならず世のため人のために日々活躍をされているという印象を持っております。

そのような山口会員の座右の銘は、『決断と実行』であります。山口会員は、高校卒業後に現在のNTTの前身である日本電信電話公社に入社し、サラリーマンを経験しました。そこで幹部候補生として研修部技術科に合格し、卒業しました。その後、退職し、昭和48年に司法書士及び土地家屋調査士の資格を取得することができ、来年は事務所を開業50周年という節目であります。

『決断と実行』というフレーズはリーダーに求められる素養であります。山口会員にとっては、会社の退職、資格取得、事務所開業等、これまで人生の節目において数々の決断や実行を求められる局面が多かったことと存じます。そのときの事情により、最善の決断と実行ができるということは、リーダーあるいは経営者にとって不可欠であります。その積み重ねの証が、山口会員のこのような成功であります。土業の一個人事業主である私にとっても、大変身に沁みのお言葉であります。この座右の銘の直筆の色紙を週報にて掲載しますので、ぜひご確認ください。山口会員、素敵な座右の銘をご紹介くださり、ありがとうございます。

サッカーワールドカップが盛り上がり、中には寝不足の日が続いている会員もいらっしゃるかもしれません。先日のクロアチア戦ですが、日本はPK戦により負けましたが、選手のひたむきなプレーには、午前3時という時間に胸が熱くなる思いをさせてくれました。我々も、地域あるいは世界の皆様に感動していただけるようなロータリー活動をしていくことを誓いまして、本日の会長挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお祈りいたします。



## 会長挨拶 続き



川崎会長と山口会員

## 出席報告

会員数：38名

出席数：33名／38名

出席率：86.84%

欠席者：5名（出席免除 3名）

来訪者：桐山知巳様

棚橋めぐみ様

## お客様紹介



大島会員 棚橋めぐみ様

## 慶祝行事

## 1. 会員誕生日のお祝い

12月 7日 松野 秀計 会員

12月 21日 小森 保敏 会員

12月 22日 岡田 忍 会員

12月 26日 河村 訓陸 会員

## 2. ご夫人誕生日のお祝い

12月 6日 井戸みゆき 様

## 慶祝行事 続き

12月22日 前田 裕子 様

### 3. 結婚記念日のお祝い

12月11日 松野 秀計 会員

12月12日 柳原 健二 会員

12月15日 山口 八郎 会員

12月15日 渡辺 俊介 会員

## ニコニコ BOX (敬称略)

- ・小森 保敏：林さん、昨日はありがとうございました。
- ・長野 鉄司：今日も元気で。
- ・岡田 忍：誕生日を祝っていただいて。
- ・中野 直人：
- ・前田 吉彦：桐山知己様、本日の卓話、よろしくお願ひいたします。
- ・井戸憲一郎：今月もお願ひします。
- ・大島 愛子：めぐみさん、ようこそ岐阜北口一タリークラブへ。
- ・渡辺 俊介：結婚記念日を祝っていただき、ありがとうございます。

## 幹事報告事項

- ・各委員会補正予算提出12月24日までにお願ひします。
- ・定例理事会ありますので、関係各位の集合お願ひします。

## 例会行事 卓話 担当：前田吉会員 三木会員

- ・卓話者紹介 前田 吉彦 会員



## 例会行事 卓話 続き

- ・卓話者 桐山 知己様

『ウクライナ情勢について (現実の)』

2021年2月14日ロシアによるウクライナへの突然の軍事侵攻は、長年ロシアを研究対象としてきた多くの学者たちにとっても想定外の出来事でした。国際政治や平和構築を専門に研究してきた人たちの中には、「あの日、世界が変わった」「自分たちのこれまでの研究の意味は何だったのか」と自問する人もいます。研究者たちは、これからロシアとどう向き合っていくのでしょうか。2人の専門家に行ったインタビューから見えてきたのは、プーチン大統領という指導者のパーソナリティーの特異性、そして、民主主義の国々が突き当たった“矛盾”でした。今回非常につらい戦争が起きてしまったわけですが、今回の事態を新たな研究対象として含め、次の紛争をより長く抑止できるような研究をしていくということが大事なのではないかと思っています。



川崎会長 桐山 知己様

## 次回例会のご案内

第1867回例会 12月24日(土)

クリスマス家族例会

担当：親睦交流委員会